

新型コロナウイルス Q & A

令和4年 2月度
安全衛生委員会資料
産業医 西川菜摘

Q. なぜ、追加（3回目）接種が必要なのですか。

A.

日本で接種が進められているワクチンは、デルタ株等に対して、高い発症予防効果等がある一方、感染予防効果や、高齢者においては重症化予防効果についても、時間の経過に伴い、徐々に低下していくことが示唆されています。このため、感染拡大防止及び重症化予防の観点から、初回（1回目・2回目）接種を完了したすべての方に対して、追加接種の機会を提供することが望ましいとされています。

引用文献

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

Q.追加（3回目）接種では、どのワクチンが使用されますか。
1回目・2回目接種とは異なるワクチンを使用して大丈夫ですか。

A.追加接種に使用するワクチンは、初回接種に用いたワクチンの種類に関わらず、mRNAワクチン（ファイザー社のワクチン又は武田/モデルナ社のワクチン）を用いることが適当であるとされています。

引用文献

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

Q.オミクロン株にも追加接種の効果はありますか。

A.オミクロン株に対する初回（1回目・2回目）接種による発症予防効果は、デルタ株と比較して著しく低下するものの、追加接種により回復することが示唆されています。入院予防効果も、デルタ株と比較すると一定程度の低下はありますが、発症予防効果よりも保たれており、追加接種で回復することが報告されています。

引用文献

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

Q.追加接種ではどのような副反応がありますか。
2回目より重いのでしょうか。

A.海外の臨床試験の結果では、ファイザー社のワクチン及び武田/モデルナ社のワクチンいずれの場合も、2回目の接種後と比較して有害事象の発現傾向は概ね同様であると確認されていますが、リンパ節の腫れなどについては、初回（1回目・2回目）接種時と比較して、発現割合が高い傾向にありました。国内の調査結果（中間報告）でも、ファイザー社のワクチンにおける、追加接種から1週間後までの有害事象の状況は、2回目の接種後とほぼ類似していましたが、腋窩痛（わきの下の痛み）などについては、3回目の接種後の方が、発現頻度が高い傾向が見られました。

引用文献

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

Q.初回（1回目・2回目）接種がまだ受けられていません。
3回目接種が開始されても、初回接種を受けることはできますか

A.接種が受けられる期間は、令和4年9月30日までです。この期間内であれば、初回接種も受けられます。

引用文献

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

Q.日本で接種が進められている新型コロナワクチンにはどのような効果（発症予防、持続期間等）がありますか。

A.日本で接種が行われている新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果があり、また、感染や重症化を予防する効果も確認されています。時間の経過とともに感染予防効果や発症予防効果が徐々に低下する可能性はありますが、重症化予防効果は比較的高く保たれていると報告されています。

引用文献

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

Q.ワクチン接種後に新型コロナウイルスに感染することはありますか。

A.ワクチン接種後でも新型コロナウイルスに感染する場合があります。また、ワクチンを接種して免疫がつくまでに1～2週間程度かかり、免疫がついても発症予防効果は100%ではありません。

引用文献

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

Q.これまでに認められている副反応にはどのような
がありますか。

A.注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み等がみられることがあります。まれな頻度でアナフィラキシー（急性のアレルギー反応）が発生します。

引用文献

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

Q.ワクチンを受けた後の発熱や痛みに対し、市販の解熱鎮痛薬を飲んでよいですか。

A.ワクチンを受けた後の発熱や痛みに対し、市販の解熱鎮痛薬で対応いただくことも考えられますが、特に下記のような場合は、主治医や薬剤師にご相談ください

- 他のお薬を内服している場合や、妊娠中、授乳中、ご高齢、胃・十二指腸潰瘍や腎機能低下など病気治療中の場合（飲める薬が限られていることがあります。）
- 薬などによりアレルギー症状やぜんそくを起こしたことがある場合
- 激しい痛みや高熱など、症状が重い場合や、症状が長く続いている場合
- ワクチン接種後としては典型的でない症状がみられる場合

引用文献

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

Q.アナフィラキシーではどのような症状が出ますか。
治療法はありますか。

A.皮膚症状、消化器症状、呼吸器症状が急に起こり、
血圧低下や意識レベルの低下を伴う場合もあります。
薬の注射などで治療します。

引用文献

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>